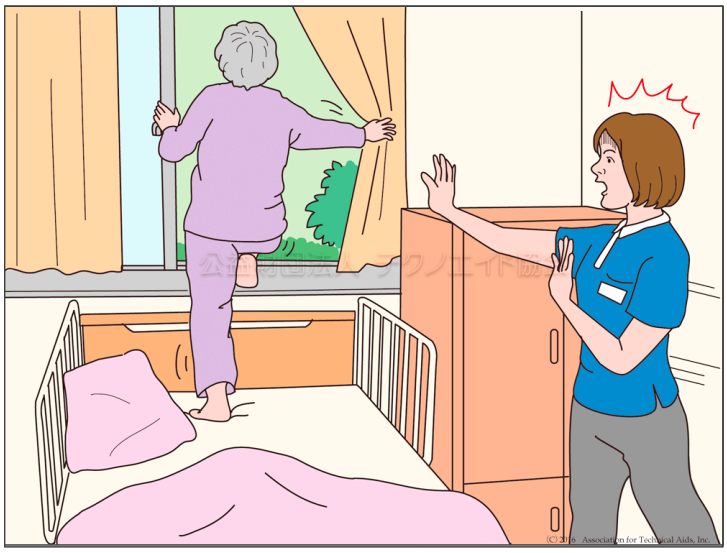
福祉用具ヒヤリハット　研修教材（講師用）

Case：319
ベッドの上に立ち上がり、窓から転落しそうになる

場面の説明

認知機能の低下や一時的な不穏症状などにより、ベッドの上に立ち上がり、窓から転落しそうになった



利用シーン	その他
主な利用場所	寝室
介護保険の種目	特殊寝台
分類コード (CCTA95)	181209 (電動ギャッチベッド)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

認知機能の低下や一時的な不穏症状などがあり、外出したい欲求の強い人におこる現象です。
ベッドの高さが窓枠と近くなると、ベッドを踏み台にして窓から出ようとする事例があります。
そのような場合、ベッドを窓から離すか、ベッドの低床設定、感知器の設置等を検討しましょう。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：認知機能の低下や一時的な不穏症状、外出したい衝動などがあった
人：介助者の行動を予測した対応が不足していた
環境：窓にベッドが近かった。窓枠に足をかけやすい高さにベッド高が設定されていた

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.

福祉用具ヒヤリハット　研修教材（受講者用）

日付：	所属：	氏名：

Case：319

ベッドの上に立ち上がり、窓から転落しそうになる

事例詳細

回答前に見ないこと

場面の説明

認知機能の低下や一時的な不穏症状などにより、ベッドの上に立ち上がり、窓から転落しそうになった



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ

作成：公益財団法人テクノエイド協会

Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.